

さわらび

2020. 12. 9 No. 28 文責：大塚

ゲストを招いての集会



12月2日(水)、ゲストを招いての集会を行いました。今回は、大用中学校の武田校長先生に来ていただきました。

この日の発表は、次のような内容でした。

○11月の月目標についての反省

※「7時間目や補習を頑張れた。規則正しい生活について。」などの振り返りもありました。

○12月の月目標は、『2020年の締めくくりをする』

※「期末テストを頑張る。自主学习で復習する。手洗い、うがいをきちんとする。式典の合唱録画を大きな声で笑顔で歌う。」などの具体的な取組が挙げられました。

○【要望】12月の参観日で、親子レクをしたい。

土曜授業の3校時目を使って実施すること(時間割では「裁量」といいます)を、私の方で許可いたしました。ただし、準備からはじめの説明、進行・運営、最後のあいさつまでのすべてを中学生3人が取り仕切って行くことをお願いしています。

自分で考えて、自分で決めて、自分から行動する…
…「自立・貢献」を表現する場でもあります。

○今日のスピーチ

虎次君から、蕨岡マップを配布に行ったことについてのスピーチがありました。

■武田校長先生から

蕨岡中は生徒数3名ですが、そこに甘えずにやることをきちんとできていることに感心しました。学校は休校になっても、君たちの中にずっと残ります。(今やっていることは)次のステージである高校に行ったとき、そこで頑張れるエネルギーになるものです。もっともっとエネルギーになることを身につけて卒業してください。

合格おめでとうございます！

- 漢字検定 3級 川村佑希 外田航聖 村松虎次
- 英語検定 3級 外田航聖 [敬称略]

※12/5(土)には、数学検定3級にも全員でチャレンジしました。

蕨岡マップの学びは、まだまだ続きます！

いろいろな方から、「蕨岡マップ見たよ」「ウルトラマラソンのテレビもよかったね」との声を伝えていただいています。また、先日は、蕨岡マップを作る過程で「観光の視点からアドバイスを」と、お世話になった四万十市観光協会の方から、「蕨岡マップを欲しいという方が観光協会に来るので、この前配りに来てくれたものを渡しています。」との連絡もありました。

でも、ここで終わりではありません。蕨岡マップの学びは、まだまだ続きます。

1学期にスタートしたとき、この取組の講師として関わってくれている川村さん(市生涯学習課)から、「この取組の最後(ゴール)は、郷土博物館で企画展をしよう」と提案していただいています。

～企画展『四万十風景ことはじめ展』～



現在開催されている『四万十風景ことはじめ展』(10/31~2/23)の続きとして、令和3年3月11日にスタートして6月上旬まで行われることが、ほぼ決まっています。郷土博物館(川村さん)と蕨岡中、高知高等専門学校(ソーシャルデザイン工学科の北山先生と学生の方)の三者での企画展となります。

現在の予定では、蕨岡マップやこれを作った気持ちなどの文章がパネルになって展示される予定です。

それともう一つ、川村さんから依頼・提案されている展示物があります。こちらについては、この取組の総合学習を12月中旬に再開しますので、授業の方で聞いて、考えて、取組のイメージを共有してください。お楽しみに！



優秀・入選おめでとうございます！

- こども県展 <図画の部>
 - ・優秀…川村佑希
 - ・入選…外田航聖 村松虎次
- <毛筆の部>
 - ・入選…川村佑希 外田航聖 村松虎次 [敬称略]

出した作品のすべてが入賞しました！